

早いもので、今年も残り1か月となりました。今年夏から秋にかけて急激に寒くなり、体調を崩しお休みした子どもたくさんいました。年末年始は、家族でお祝いする楽しい行事が盛りだくさん。お休みの期間も睡眠や食事の時間を意識しましょう。感染症も流行る時期です。体調管理には気を配っていきましょう。

インフルエンザ情報！

○今年度は、例年より早い流行が確認されています

インフルエンザウイルスは1種類だけではありません。1度なったからと安心せず予防を心がけましょう。

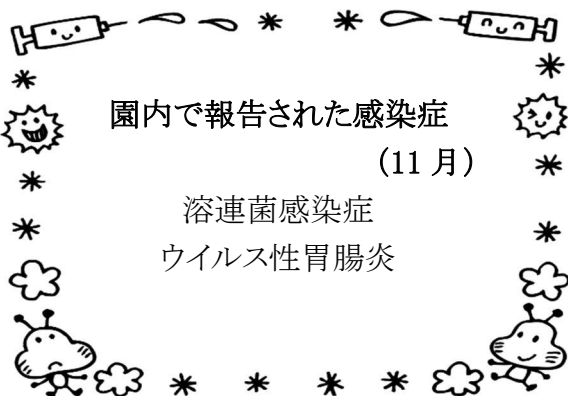
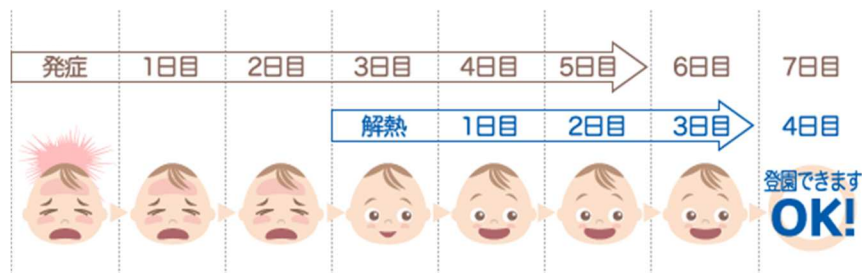
○うつらない・うつさないが対策の基本

- ・うつらないために、うがいや手洗いをしましょう。
- ・うつさないために、咳エチケットを励行しましょう。
- ・人混みは避けましょう。休日のお出かけ先もよく検討しましょう。
- ・1～2時間おきに室内の換気を行うとともに、湿度にも気を配りましょう。
- ・十分な栄養と睡眠をとり、体力を低下させないようにしましょう。



○インフルエンザと診断されたら

- ・外出を控え、家庭内でも咳エチケットを徹底し、十分な栄養と休養をとりましょう。
- ・送迎される方がインフルエンザにかかっている場合は事前に電話連絡をお願いします。園舎の外でお待ちいただくこととなります。
- ・保育園は熱が出た日を0日目とし、5日目まで、かつ熱が下がってから3日目まではお休みしなければなりません。登園の際は医師が記入する登園許可証が必要です。



園内で報告された感染症

(11月)

溶連菌感染症
 ウイルス性胃腸炎



湿度が低下し、子供たちの肌も乾燥しています。

朝と入浴後、保湿剤を塗ってあげましょう。

乳液タイプがおすすめです。

朝、時間のない日は、顔と手の甲だけでも塗りましょう

